

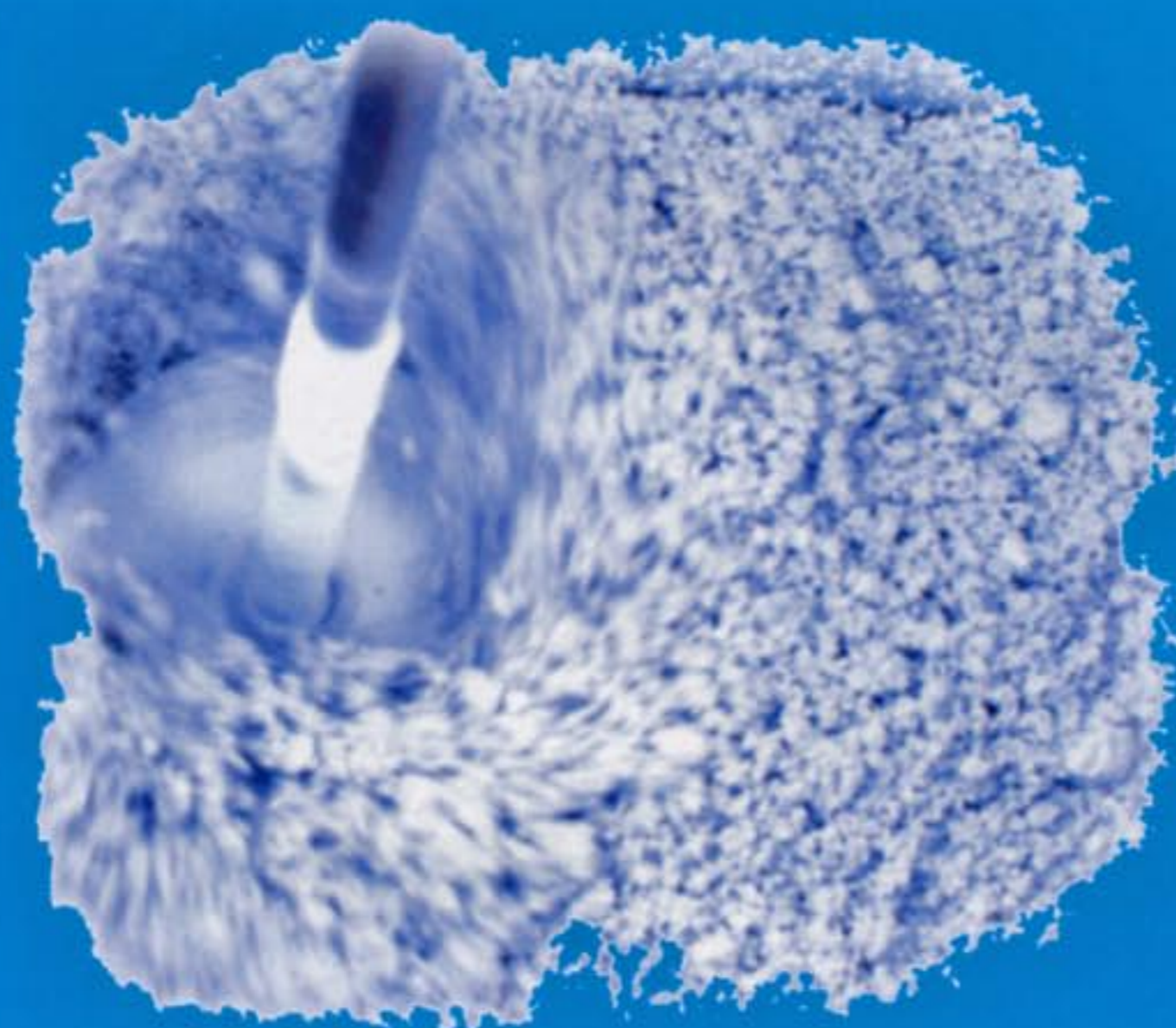
■ 溶剤系廃塗料固化材

ゲルダッシュ

特許品

日本特許 No.2866030

溶剤系廃塗料の廃棄処分をカンタンに!



水系廃塗料の処理には

マイティ固化
固化 Eース

特許品

日本特許

No.2114312

No.2114313

溶剤系廃塗料固化材

ゲルダッシュ

溶剤系の廃塗料は、臭いや引火の危険性があるため、簡単には廃棄できません。ゲルダッシュの特殊架橋剤は、溶剤系廃塗料中の樹脂成分と反応して固化しますので、産業廃棄物としての処理を簡素化できます。

特長

- 少量の添加で溶剤系廃塗料を固化できます。
- 固化物は粒状ですので、容器からの取り出しが容易です。
- 固化物は産業廃棄物・廃プラスチックとして処理できます。

- 適用法令
消防法：危険物第四類第二石油類（非水溶性）
- 荷姿
1ケース（1kg×10缶入り）
外観：淡黄色透明液体

使用方法

- 使用前に右記固化試験結果の添加量を参考にし、添加量を確認してください。



- 容器（石油缶）に溶剤系廃塗料を約10kg入れる。廃塗料の量が多いと、均一に固化しません。一回の処理量は10kg以下としてください。
- ゲルダッシュを一度に投入する。添加量は右記の固化試験結果を目安にしてください。



- ハンドミキサーで、十分にかくはんする。（かくはん時間約20秒）
- かくはん時、容器を両足で固定するなど動かないようにしてください。容器が回転しますと、危険ですので十分にご注意ください。
- 塗料は、一気に全体が固まり、徐々に硬くなります。初期の柔らかい状態の時に、さらにかくはんして細かくほぐしてください。



- ビニル袋はすぐに密封せず、固化物の溶剤分が十分に蒸発するまで開放しておく。ビニル袋内に溶剤蒸気を密封しますと危険ですので、ご注意ください。



- 固化物を容器から取り出しビニル袋に入れる。

固化試験

※ 溶剤系廃塗料10kgに対するゲルダッシュの添加量です。

● 試験は各種塗料をシンナーにて希釈(標準希釈)し、実施。

強溶剤系(芳香族系) 廃塗料の場合

| 廃塗料の種別 | 当社商品名(例) | ※添加量(kg) | 固化状態 |
|-----------------|---------------|----------|------|
| アクリル樹脂塗料 | ラフトンアクリエナメル | 0.2 | ○ |
| | ラフトン弾性エナメル | 0.4 | ○ |
| | ラフトンクリヤー | 0.4 | ○ |
| | ラフトンメタリック | 0.5 | □ |
| 一液ウレタン樹脂塗料 | ラフトン一液ウレタン軟質型 | 0.4 | ○ |
| アクリル樹脂下塗塗料 | ラフトンシーラー | 0.2 | ○ |
| | 透明型ラフトンシーラー | 0.2 | ○ |
| | ピナクルホワイト | 0.2 | ○ |
| | ピナクルシーラー | 0.2 | ○ |
| 一液エポキシ樹脂下塗塗料 | ラフトンエポキシシーラー | 0.5 | □ |
| 一液エポキシ樹脂系さび止め塗料 | エポブラ | 0.4 | ○ |
| 塩化ゴム樹脂塗料 | - | 0.5 | ○ |
| 塩化ビニル樹脂塗料 | - | 0.5 | △ |

弱溶剤系(脂肪族系) 廃塗料の場合

| 廃塗料の種別 | 当社商品名(例) | ※添加量(kg) | 固化状態 |
|-----------------|-------------|----------|------|
| 合成樹脂調合ペイント | エスコートホープDX | 0.4 | ○ |
| | サンルーフ | 0.4 | ○ |
| アクリルアルキド樹脂塗料 | アクリルバーン | 0.3 | ○ |
| | アクリルエポーレ | 0.3 | ○ |
| 一液ウレタン樹脂塗料 | 1液ワイドウレタン | 0.3 | ○ |
| 油変性ウレタン樹脂塗料 | ユカライト | 1.0 | × |
| アクリル系NAD塗料 | ニューモルコン | 1.0 | × |
| | ニューモルコングロス | 0.3 | ○ |
| 合成樹脂調合ペイント下塗 | エスコート下塗 | 0.4 | ○ |
| 一液エポキシ樹脂系さび止め塗料 | エポマイルド | 0.4 | ○ |
| さび止め塗料 | 速乾ラスノン | 0.4 | ○ |
| | ラスノン5622-2種 | 0.4 | ○ |
| | 速乾ラスノン5625 | 0.3 | ○ |

2液形塗料は確認していません

固化状態の評価 → ○: 5分以内に固化する。□: 5分以内に固化するが粘着が残る。△: プリン状に固化する。×: 固化せず不適。

※ 固化しない塗料または固化性の悪い塗料が混入した廃塗料は、固化効果が低下します。

※ シンナーの希釈量が多くなるほど、固化効果が低下します。洗浄溶剤の固化はできません。

使用上の注意

- かくはん時に用いたハンドミキサーなどの工具は、素早くスズカシンナー #1000 またはラッカーシンナーで洗浄してください。放置されますと反応硬化して、シンナー洗浄では汚れが落ちませんのでご注意ください。
- 廃塗料の種類により、固化状態、固化時間は異なりますので、上記の固化試験結果を参考に、予め少量の廃塗料でゲルダッシュの添加量を確認してください。
固化の確認は、添加量5%を限度に、かくはん時間1分以内で行ってください。添加量が適正量より多くなっても固化性が低下します。
- ゲルダッシュは、空気中の湿気を含みますと、白い粉状物に変化し、固化効果が失われます。
開封取り出し後は、直ちに密栓してください。また、開封後は1ヶ月以内に使い切ってください。
- かくはん途中で発熱した場合、人や可燃物から離れた場所へ移動し、冷やしてください。また、このとき、水は散布しないでください。

廃棄時の注意

- 固化物は産業廃棄物・廃プラスチックとして産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。
- 廃塗料中に鉛、またはクロム化合物などの有害成分を含有する場合は、労働安全衛生法の特定化学物質等障害予防規則及び鉛中毒予防規則に準拠して取扱い、固化物は特別管理産業廃棄物・特定有害産業廃棄物として産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。
- 固化物は溶剤を含有していますので、廃棄時は火気に十分注意してください。

取扱い上の注意事項

製品を正しく安全にご使用いただくために、下記事項を守ってください。

- 引火性の液体ですので、火気のあるところでは使用しないでください。
- 吸入すると有機溶剤中毒を起こす恐れがありますから、換気をよくし、蒸気を吸い込まないよう必ず保護具を着用してください。
- 取扱い作業場所には、局所排気装置を設けてください。
- 取扱い中は、皮膚に触れないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用してください。
 - ・有機ガス用防毒マスクまたは送気マスク・頭巾・保護めがね・長袖の作業衣・えり巻きタオル・保護手袋・前掛けなど
- 臭いは食料品・飲食物・衣類などに、うつる場合がありますので、作業場所から遠ざけるまたは養生するなど、十分に注意してください。
- 容器から出し入れするときには、こぼれないようにしてください。もしこぼれた場合には、布で拭き取って、水の入った容器に保管してください。
- 皮膚に付着した場合には、直ちに多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、医師の診察を受けてください。
- 蒸気・臭いなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診察を受けてください。
- 目に入った場合には、直ちに多量の流水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合には、直ちに医師の診察を受けてください。
- 取扱い後は、手洗い・うがい・鼻孔洗浄を十分に行ってください。
- 容器は密栓し、40℃以下で子供の手の届かない一定の場所を定めて保管してください。
 - 特に下記場所の保管は避けてください。
 - ・雨水や直射日光の当たる場所・高温多湿の場所・潮風の当たる場所・凍結の恐れのある場所など
- 火災時には炭酸ガス消火器・泡消火器または粉末消火器を用い初期消火をしてください。
- 捨てるときには、産業廃棄物として処分してください。
- 詳細な内容が必要などときには、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。



営業本部 〒530-8411 大阪市北区堂山町1番5号(大阪合同ビル) ☎06-6365-1116 FAX06-6365-1112
 技術本部 〒510-0851 三重県四日市市塩浜町1 ☎059-346-1116 FAX059-346-4585

| | | |
|----------------------|----------------------|----------------------|
| 札幌支店 ☎0133-60-6311 | 東京支店 ☎03-5661-2211 | 名古屋支店 ☎052-411-1255 |
| 大阪支店 ☎06-6365-1681 | 広島支店 ☎082-277-1116 | 四国支店 ☎0877-24-4621 |
| 九州支店 ☎092-938-0071 | | |
| 仙台出張所 ☎0224-82-1633 | 郡山出張所 ☎024-956-3306 | 新潟営業所 ☎025-271-2345 |
| 群馬出張所 ☎027-253-4821 | 埼玉営業所 ☎048-643-7180 | 千葉出張所 ☎043-486-0096 |
| 神奈川営業所 ☎046-286-3220 | 金沢営業所 ☎076-267-1922 | 静岡営業所 ☎054-236-0825 |
| 三重出張所 ☎059-397-6115 | 平野営業所 ☎06-6791-6291 | 東大阪営業所 ☎072-862-1601 |
| 播磨営業所 ☎0791-67-1468 | 和歌山出張所 ☎073-472-3480 | 岡山出張所 ☎086-470-2808 |
| 松山出張所 ☎089-922-0577 | 北九州出張所 ☎093-562-1503 | 熊本出張所 ☎096-237-3342 |
| 宮崎出張所 ☎0985-50-6840 | 鹿児島出張所 ☎099-268-5208 | 沖縄営業所 ☎098-884-6054 |

取扱店

47